

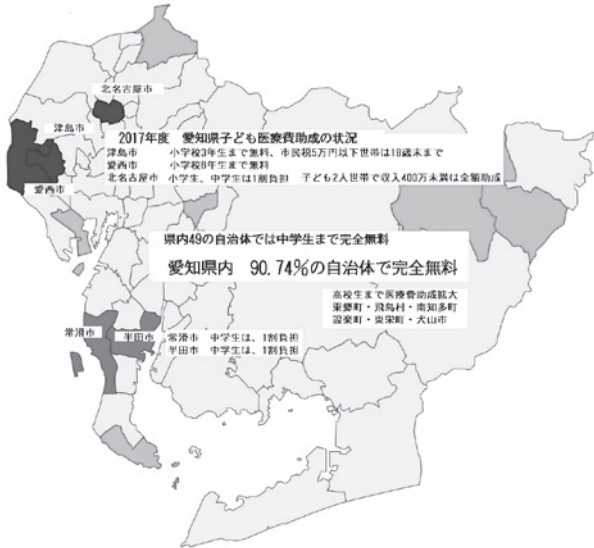


# 遅れた中学生医療費 無料化はいつするのか

河合 克平 議員

現状維持でいきたい

健康福祉部長



▲県内の子ども医療費(通院)助成状況

中学生の医療費無料化の費用はいくらか。

健康福祉部長 約5910万円だ。

県内でも遅れている中学生の医療費助成の拡大は急務と考える。県内90%の自治体は中学生の医療費完全無料化されている。さらに高校まで拡大している自治体もある。県内では、一層進んでいるなか、いつ無料化をおこなうのか。

健康福祉部長 今後国への要望は続けながら、将来に向け、持続可能な制

度運営が必要と考えるので、現状維持でいきたい。

県内の中学生21万人の内、市内の中学生は1960人。1%に満たない中学生が医療費の心配なく医者にかかれな

ことをどう考えるのか。

市長 子ども医療費の拡大については、様々な課題があるということ

で、できる限り対応していきたい。しかし、国・県の動向、また今回、市議会に請願も提出がされてお

り、過去にもされているが、そういった動向も注

視しながら考えていく。引き続き国・県に対しては、誰がどこに住んでも同じような状況を踏まえ、どういった状況になろうとも要望活動は続けていく。

佐屋駅の安全対策の取り組み

危険な佐屋駅の安全対策の取り組みは。

産業建設部長 県道佐屋多度線は交通量も多いので、適切なアクセス道路の検討が必要と認識している。

駅周辺の安全対策として平成27年に愛知県海部建設事務所が県道にドットマークを表示し、安全対策をおこなった。

名鉄とは、佐屋駅の送迎等の車の乗り入れがスムーズになる



▲雨の佐屋駅前

よう、名鉄敷地内にロタリーを設置する暫定整備を検討していたが、社内調整の中で、暫定整備ではなく、総合的な安全対策の面も含めて検討することとなった。昨年の11月にも名鉄へ出向き、駅への送迎について危険であることを伝え、早急に検討してほしいと、再度お願いした。